

# 胃切除手術を受けられる患者さんへ

	入院日～手術2日前	手術1日前	(手術前) 手術当日 (手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3～7日目	術後8～13日目	術後14日目	
目標	手術の内容や必要性を理解し、安心して手術を受けることができる			痛みがない、または軽減でき、過ごせれる 歩行ができる	痛みがない、または軽減できる 吐き気やめまい、息苦しさ等がない	吐き気やめまい、息苦しさ等がない			
検査	時間毎に体温、血圧、脈拍などを測定します								
治療 処置	患者さん確認のため、リストバンドをつけます	手術創部の感染予防のため、へそ処置をします オリーブオイルをつけた綿球をおへそに30分程度はり、きれいにします	浣腸をします 手術室に入る前に手術衣に着替え、血栓予防のストッキングをはきます 点滴をしている場合は看護師がお手伝いします	酸素吸入をします 心電図・心拍数、血圧、体温等を適宜測定するモニターを装着し、全身状態を観察します	腹部レントゲン 胸部レントゲン	適宜減量	医師が診察し、ガーゼ交換をします		
点滴	抗生剤などを点滴します								
内服	普段飲んでいる薬の確認をして、内容によっては内服を止めていただく場合がありますが、手術後は必要に応じ薬を再開します	15時、下剤を内服します 眠前、下剤を内服します		痛みが強い場合は、痛み止めを使用しますのでご相談ください	医師の指示で、普段飲んでいる薬があれば再開します(薬を飲むための飲水も医師・看護師の説明があるまでは飲めません)				
トイレ	手術室に行く30分前にはトイレを済ませて下さい 尿の管を入れます			状態をみて、尿の管を抜きます					
安静度	制限はありません		 ベッド上で安静です 寝返りなどは看護師がお手伝いします	午前中から歩きます(看護師と一緒に歩行練習をします)					
食事	制限はありません	夕食まで食事をとることができます (夕食以降は食べないでください)	朝から絶食です 水分は 時 分まで飲めます (麻酔医から指示があります)	医師・看護師の説明があるまで、飲んだり食べたりしないでください			重湯→3分粥→5分粥→7分粥→全粥→米飯と形態が上がっていきます 分割食が始まります(朝・昼・夕の3食基本 + 間食) 		
清潔	入浴できます			看護師がお手伝いし、日中に温タオルで身体を拭き、陰部は石けんで洗います			術後4日目～シャワー浴ができます		
説明 書類 指導	パンフレットに沿って入院生活や病棟の案内、必要物品の説明をします 腹帯3枚、T字帯(ふんどし)1枚を売店で購入して名前を書いて看護師に渡してください 担当医から手術について説明があります 手術の同意書を記入し、看護師に渡してください	麻酔医から麻酔について説明があります 手術部の看護師から手術当日の説明をします 入院診療計画書、麻酔の同意書を記入し、看護師に渡してください	ご家族は手術の30分から1時間前には病院にお越しください もし来られない場合は看護師までお伝えください 手術に行く前は身につけている貴金属を外しておいてください	ご家族は病棟内で待機してください 離れる場合はナースステーションに声をかけてください 手術終了直後、医師よりご家族に手術の結果について説明があります			退院にあたって心配なことがあれば、ご相談下さい  入院証明書などの書類があれば早めに提出してください		
				【指導】 服薬指導 栄養指導 退院後の生活の指導 医師・看護師から退院後の生活について説明があります 					